

令和 7 年 7 月 25 日

焼津市長 中野 弘道 様

焼津市生きがい・交流部指定管理者運営評価委員長
海野 真彦

焼津市生きがい・交流部指定管理者運営評価委員会報告書

施 設 名	ディスカバリーパーク焼津 天文科学館
事業年度	令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日
指定管理者	公益財団法人 焼津市振興公社
担 当 課	焼津市生きがい・交流部 文化振興課

委 員 会 報 告 事 項	評 価
令和 7 年 7 月 18 日に本委員会を開催し、令和 6 年度の天文科学館の運営について、担当課の報告及び指定管理者とのヒアリングを経て、審議を行った結果、運営は適正であるとの判断に至った。 天文科学館の運営は、施設の設置目的に合致しており、良質な事業を行い、学習拠点としての機能充実が図られている。 教育機関や地域、企業等との連携事業を実施し、幅広い年齢層に対して学習の機会を提供している。特に学校の授業や行事を補助する役割を担っていることは、高く評価できる。 プラネタリウムに VR 技術やアニメ番組を盛り込むなど、ターゲットに合わせた魅力的な事業を展開し、利用者の満足度向上に力を注いでいる。 以上、天文科学館の運営全般においては良好であり、本委員会として、全委員一致で「適正」であるとの結論に達した。 引き続き、天文科学館を設置目的に沿って活用し、施設の特性や職員の能力を十分に発揮し、焼津市民の要望に応えられる運営を行い、天文・科学に親しむ機会の充実を期待したい。	適 正